

RESTRICTOR / PUTTING-BASIC

SET内容・名称

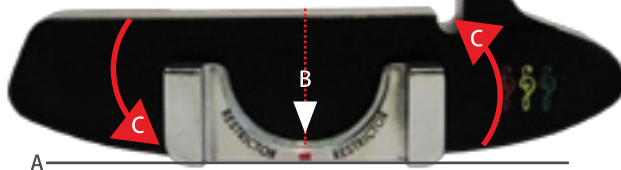
RESTRICTOR ... 1 pc.
Carry Case ... 1pc.
粘着テープ ... 5 pcs

Carry-Case



取り付け・位置

1. 付属の両面テープを本器の裏面に合わせて貼る。
2. パターと本器のセンターマークを一致させてパターソール面に本器の底面を揃え (A) 貼り付ける
* 予め (B) にマークを付けておくと貼り易い



3. 取り外しはバンクをつまみ、矢印方向 (C) に少しずつずらしながら回す様に、取り外して下さい。

注意: フェースと本器の間を硬い物等で、強引に引き剥がすと変形して使用できない恐れがありますので、避けてください。

? What is RESTRICTOR ??

3D 構成 スイートスポットを狭くしました!

- ・狭く制限されたスイートスポットは、通常では無視されるインパクトのコンタクトポジションの差異を現します。
フェースコンタクトの詳細を認識する事がインパクトの正確さを高め、感性をも磨きます。
- ・ロフトをいかした“フェース上ヒット”は、ボールの正しい打点を捉え、順回転の方向性の強い転がりとなります。
バックプレートによりスイートスポット上部領域がコンタクトポイントとなるので、必然にアドレスを再現する確率が高まり、その均一な入力がリニヤな距離コントロールを可能にします。
- ・バンクに当たるような“失敗したパット”は、なんとも情け無い、極端な結果のパットとなります。
この効果によって、その強調された嫌な印象を避けようと、意識しなくても更なる集中が生まれます。

! Small-Magic

僅か3.9g 確かな練習成果を実感

- ・“可変スイートスポット機能” (注1) がストレート軌道のストロークとターゲットラインへの方向性へと導く。
- ・正確にアドレスを再現する確率を高める低い位置でのインパクト・低いフォローを効率よく修得できる。
- ・リストラクターで身に着けたインパクトがコンスタントに再現しやすい、セオリーにそったアドレスと、自身のストロークリズム [Web](#) を定着させ、成功確率の高いパッティングフォームの確立へ

↑ 技術の向上が実感できるパッティング練習方法

PUTTING BASIC 競技ゴルファー用に考案、開発

競技ゴルファー用に考案、開発した根幹技術をエッセンスとし、プロにみられる、効果が高くパッティング技術の向上に確実に貢献する練習方法を、一連の PUTTING BASIC のメソッドにシステム化しました。リストラクター が従来のパッティング技術の習得に対する、既成イメージを一新し、スキルアップに繋がる効果を体感できる、効率的なパッティング練習をお約束します。

よく言われている 一般ゴルファーのパッティング練習への既成イメージ

スコアにおけるパット数の占める割合は過半数にも及ぶほど高い。然し、他ゴルフ技術と比べパッティング技術の習得への意欲、時間は、ともすれば大変に少ない実状であると言える。これはウッドやアイアンのショットと比べ豪快さ等の差異に起因するだけではなく、ゴルフに於いて最も遅いスピードの技術であり、パッティングに課せられている、グリーンの非一様性、心理、等が大きく作用する事にもあると言える。故に“練習しなくても何とかなる” “練習しても変わらない” 等が多くの一般ゴルファーの深層にある。

注1 “可変スイートスポット機能” インパクト時の有効なスイートスポットの範囲が変化する構造

スイートスポットの範囲がパターソールのグリーン面に触れるような低い位置でのインパクトでは、広く、逆にグリーン面から離れた高い (浮いた) 位置のインパクトでは、狭くなる機能。さらに、グリーン面からの高さの許容を超えるインパクト位置では、バンクに当たらなくても、バックプレートへ接触し、その打音、打感、で“失敗したパット”である事を現します。勿論、ボールの回転、距離にも反映します。

実用新案・意匠・登録済み

Ball = 43mm径

[パッティングはインパクトにあり]

Cup=108mm径